

もくじ

- ・ さんまい
三枚のおふだ

さんまい 三枚のおふだ

げんさく 原作： にほん むかしばなし 日本の昔話

イラスト： ちひろ

へんしゅう 編集： YellowBirdProject

3

むかしむかし、とある山奥のお寺に、おしょうさんと、若い小坊主が住んでいました。

ある日、小坊主はおしょうさんに言いました。

「おしょうさん、おいら、山にくりを拾いにいってきます」

「いいだろう。ただ、山には怖い山姥がいる。なにかあった時のために、これを持っていきなさい」

おしょうさんは小坊主に『三枚のお札』を渡しました。



5

こぼうず やま はい
小坊主は山に入ると、さっそくくり拾いを始めました。しかし、くりは一つも見つかりませんでした。

さが
くりを探しているうちに小坊主は、深い深い、山のなか はい こ
中に入り込んでしまいました。

「まいったな、^{みち}道にまよってしまった。もうすぐ^{よる}夜になる。どこか^{やす}休める^{ばしょ}場所を探そう」

しばらく^{やま}山の中を^{なか}さまよっていると、やがて小坊主^{こぼうず}は、^{いっけん}一軒の^{ふる}古びた^{いえ}家^みを見つけました。

こぼうず
小坊主は、^{いえ}家の^と戸をたたきました。

